



福井県の給与と労働時間について

県では、常用労働者を常時5人以上雇用する事業所を対象に、毎月勤労統計調査を実施しています。県内の労働者の労働時間および給与の動向について、ここ数年の調査結果からみてみましょう。

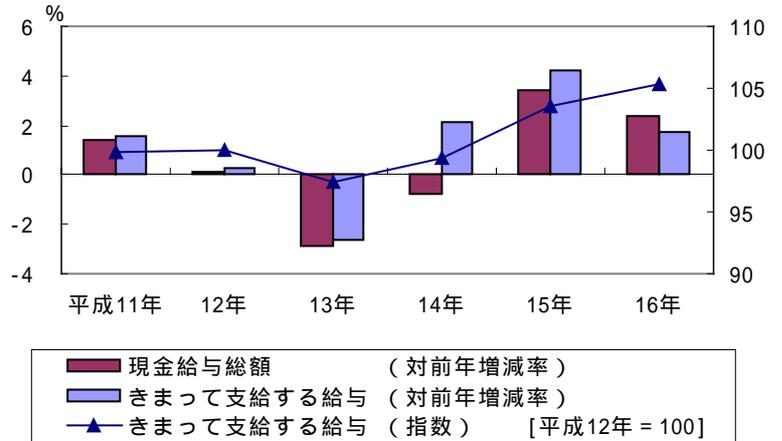
(図1) 給与額の推移

1 現金給与額からみると・・・

平成16年の一人平均月間現金給与総額は、335,180円で前年比2.4%増でした。

現金給与総額のうち、きまって支給する給与は277,718円で、前年に比べ1.7%増となりました。

図1より、きまって支給する給与は、平成13年に大きく減少しましたが、14年、15年、16年と3年連続で増加しています。



現金給与総額 = 「きまって支給する給与 (基本給、超過勤務手当など)」 + 「特別に支払われた給与 (賞与など)」

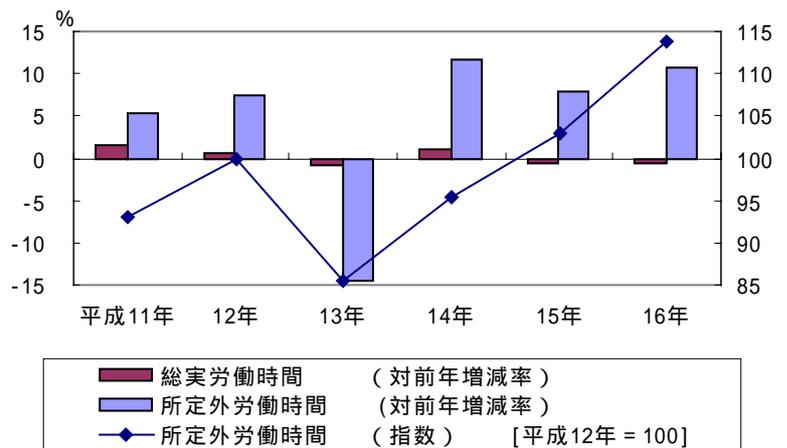
2 労働時間からみると・・・

平成16年の一人平均月間総実労働時間数は、157.1時間で前年比0.6%減でした。

総実労働時間数のうち、所定外労働時間数 (= 残業時間) は10.0時間で、前年に比べ10.8%増となりました。

図2より、所定外労働時間も、平成13年に大きく減少しましたが、14年、15年、16年と3年連続で増加しています。

(図2) 労働時間の推移



本県で作成している「福井県の景気動向指数」によれば、本県の景気は平成16年に入り、「持ち直しの動き」から「緩やかながら回復の動き」を示し、また本県独自の「福井県労働状況調査」でも雇用情勢は改善の動きを示しています。

このような動きが、毎月勤労統計調査の現金給与総額や労働時間の動向からも裏付けられます。